

研修結果報告 平成26年5月 メルマガ No1

12日青森会場
13日弘前会場
20日八戸会場

主催：NPO法人プラットフォームあおもり、あおもり食品販売促進協議会、コラボ産学官青森支部（青い森信用金庫、東奥信用金庫）

☆☆☆ **経済産業省の橋本室長補佐からご挨拶と事業説明をいただきました** ☆☆☆

 <p>(青森会場)経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 橋本室長補佐より地方ならではの人材育成策についてとこの事業参加者への期待が寄せられました。</p>	 <p>(3会場共通)NPO法人プラットフォームあおもり 米田理事長の挨拶</p>	 <p>(青森会場)青い森信用金庫 青森・津軽地区本部長 菅原常務ご挨拶</p>	 <p>(弘前会場)東奥信用金庫 営業店支援室 石戸谷室長ご挨拶</p>	 <p>(3会場共通)プラットフォームあおもり理事となった福井さんの挨拶と注意事項(県協会事務局長退職後も、ずっと参加します)</p>
--	--	---	---	--

▽▲▽ **思わず心揺さぶられたのは、“神髓”に触れたから。こんな研修会でした。** ▲▽▲

 <p>(青森会場)米田理事長が「研修コンセプトと年間計画」を説明した後、「首都圏大手小売の催事ノウハウ」と題して、長南さんが販売経験から導き出した東京で売れるノウハウを披露しました。パワーポイントを使つての講演は、去年より格段に成長したとの評価。7月から司会担当となるので、よろしく。</p>	 <p>(弘前会場)国分(株)の鎌田部長が自社の2014年版「生活トレンド予報誌」からキーワードを取上げての説明。また、両親がふたを開けられないで困っているというエピソードを披露し、高齢化社会の商品開発のヒントは身近にもありそうだ、参加者へ商品提案の期待を語りました。</p>
 <p>(八戸会場)三喜の上総取締役仙台支店長。かつては「タンスのこやし」と言われていたギフトも、もらった方に喜ばれるチョイスギフトが出現し、商品開発が取引チャンスとなるので、どんどん提案してくださいとのことでした。多様化する販売ルートや商品開発。進化しているギフト業界でした。</p>	 <p>(3会場共通)プラットフォームあおもりの理事、高木先生から「若手戦力化のコツとノウハウ」と題し、「外見・態度・話し方の3つの壁」についての興味深いお話があり、なぜビジネスマナーが大切なのか良く分かりました。また、ジョブフィット事業についても問合わせくださいとのことでした。</p>
 <p>(3会場共通)敬和マーケティング総研の横内社長からは、マーケティングの基本項目を説明していただきました。伝えることをたくさん準備してきたのに、持ち時間が少なすぎてすみませんでした。今年5回シリーズの1回目としての講演をスタートしました。</p>	 <p>(3会場共通)プロモーションには「基本などではなく、本質だけがある」と言って講演を始めた、あおもり産品販売促進コーディネーターの工藤先生。テキストは希望者に後日メール配信。内容をしっかり聴き、身につけて欲しいという思いからだそうです。</p>
 <p>(3会場共通)若者に「ガンバレ、とにかくガンバレ！」と言った時代は過ぎて、今は「なぜ頑張るのか、何を頑張るのか」を経営者に語ってほしい。その共通の認識言語として財務諸表を利用しましょうと語った中小企業診断士の米田先生。全く新しい視点でした。</p>	 <p>(3会場共通)知的財産コーディネーターの田中先生。収益を上げるためには、「技術力」は大学・公設試に相談し、「経営力」はこの研修会に参加し、「知財力」は私に気軽に連絡して、それぞれ3つの力を向上させていく必要があります、とっていました。</p>

□■□ **毎回盛況の商品紹介ですが、年度最初とあって、こんなにもたくさん！！** ■□■

<p>青森会場</p>  <p>ミリオン(株)の木浪さん。新商品「よしっ!飲むぞ〜!!」を希望者に提供</p>	<p>中小</p>  <p>なんぶ農産物の岩間さん。溪流の駅おいらせの中の野菜ピュッフェレストラン「奥入瀬ガーデン」、来店よろしく。</p>	<p>小</p>  <p>佐藤製菓さん。津軽くじ引き駄菓子「イモ当て」の楽しさを宣伝。小型版の登場で家族、お土産色々使えますとのこと。</p>	 <p>鮎魚忠の新田社長が挨拶。販売案内は山本さん。結果は応募者多数で大漁！さすが東京築地に卸す大間のまぐろ屋さん。</p>	<p>八戸会場</p>  <p>デーリー東北新聞社の葛西次長と中村さん。47CLUBと商品募集の説明でした。</p>	 <p>青い森新聞の金山さん。新聞記事掲載の「つくるふりかけ」が人気だとのこと。</p>
<p>弘前会場</p>  <p>食べ物屋セイリング、山本さんの「ふかうら雪人参ピーフンチャー」。開発に苦労しただけに、ぜひ食べてね。</p>	 <p>今井農園さん。弘大との共同開発で「津軽の桃」せっけん「シテラソープ」が完成。これで皆さんの手を守ります。</p>	 <p>そうま屋米酒店の相馬さん。「露 come」で有名なプロジェクトおかわに事業協同組合副理事長として事業説明。</p>	 <p>㈱二唐刀物鍛造所の吉澤さん。伝統的作刀技術を活かした包丁は海外雑誌に掲載、海外展示会でも高い評価を得たとのこと。</p>	<p>八戸会場・代役と引継ぎ</p>  <p>高木先生の代役で緊張したようですが、たとえ話がわかりやすく、笑いと取ったプラットフォームあおもりの山本事務局長でした。</p>	 <p>青い森信金退職後初めての司会でした。今後は事務局の長南さんに引継いでいきますが、福井さん同様研修には参加します。(建部)</p>

編集室から 今年度は、経済産業省より当 NPO 法人が認可を受けた「持続可能な企業経営強化のための若手人材育成事業」の一環として、あおもり産品販売促進協議会とコラボ産学官青森支部と一緒に研修会を開催することになりました。米田理事長から「商談、販売、プレゼンそれぞれの能力向上のため、現場体験を重ねていくことによる若手人材の育成」を重点に、展示会と研修会両方の参加機会を提供するので是非活用していただきたいとの説明がありました。今年度も、どうぞよろしく。